

学生時代に見ておきたい映画 31選

ROHBAY CLUB
2014

まだリストを作成中です。

邦題	原題	主演	監督	製作年
アマデウス	Amadeus	トム・ハルス	ミロス・フォアマン	1984
	モーツァルトはだれでも知っている天才音楽家で、ライバルのサリエリが逆立ちしてもかなわない。でも、天才がこんなに下品な奴でいいのか。ドラマとしても音楽映画としても、とても面白い。 [泉]			
今を生きる	Dead Poets Society	ロビン・ウィリアムズ	ピーター・ウイア	1989
	規則づくめが息苦しくとも、学校の方針どおり勉強していればよいはずの全寮制進学校。そこに転任してきた風変わりな教師が生徒たちの心を溶かしはじめる。 [泉]			
オーストラリア	Australia	ニコール・キッドマン	バズ・ラーマン	2008
	壮大な自然が舞台の、強い女性のドラマ。先住民アボリジニの文化も肯定的に描く。白人がアボリジニの子どもを親から引き離したり、日本軍が都市を空爆したりするが、どちらも歴史的事実に基づく。 [泉]			
男はつらいよ、寅次郎春の夢	It's Tough being a Man	渥美清	山田洋次	1979
	おなじみ渥美清のコメディ。特にこの作品は、日本人とアメリカ人のコミュニケーションスタイルの違いがテーマになっているので、英語を学ぶ学生には、最適の「寅さん」入門用の作品だ。 [泉]			
ギルバート・グレイブ	What's Eating Guilbert Grape	ジョニー・デップ	ラッセ・ハルstrom	1993
	デップが、人生の辛さを全て背負って健気に生きる若者を好演している。弟役でアカデミー助演賞にノミネートされたディカプリオの演技も凄い。 [泉]			
グッド・ウィル・ハンティング/旅立ち	Good Will Hunting	マット・デイモン	ガス・ヴァンサント	1997
	数学の天才ウィルは、心に大きな傷を持つ。心理療法士ショーンとの交流によりウィルの心が開いていく様子は感動的。そしてウィルのお陰でショーンもまた自分の心の影に立ち向かう。 [泉]			
最強のふたり	Intouchables	フランソワ・クリュゼ	エリック・トレダノ	2011
	車椅子の大富豪が雇った世話係は、面接で一番態度の悪かった黒人青年だった。ところがこの出会いは退屈だった富豪の日常を大きく変化させ、青年の心も豊かに育むことになる。痛快な作品。 [泉]			
シザーハンズ	Edward Scissorhands	ジョニー・デップ	ティム・バートン	1990
	世にも奇妙な怪奇純愛映画。マッドサイエンティストが残したものは、両手に鋭いハサミを付けた人造人間だった。心の優しい彼は恋をする。しかし、好きになった相手を抱きしめることはできないのだ。 [泉]			
スターウォーズ エピソードIV, V, VI	Star Wars Episode IV, V, VI	マーク・ハミル	ジョージ・ルーカス	1977, 80, 83
	コンピュータグラフィックスのない時代に作られた旧3部作がやはり面白い。後にルーカスが最新CG技術を使いあちこち修正してしまったのが逆に残念。青年の成長、親子の相克は普遍的なテーマ。 [泉]			
もののけ姫	Princess Mononoke		宮崎 駿	1997
	日本アニメの金字塔。自然と人間の相克を容赦のない映像表現で突きつける。美しく妖しく、感動的な作品。子どもの頃に見た人も、もう一度見るべし。子どもには解らない深みに気づくだろう。 [泉]			
ヒマラヤ杉に降る雪	Snow Falling on Cedars	イーサン・ホーク	スコット・ヒックス	2000
	日系移民の歴史を踏まえた裁判ドラマ。確かに暗いテーマだが心に染みる映画だ。なぜ人は自分と異なる相手を差別するのか、人は理解し合えるのか、この映画を見てじっくり考えてほしい。 [泉]			
勇気あるもの	Renaissance Man	ダニー・デヴィート	ペニー・マーシャル	1994
	ダメ男が軍隊の教員となり、落ちこぼれ兵士達にシェークスピアを教える。いじめられっ子の兵士がおずおすとヘンリー5世の演説を暗唱し、いじめた皆を感動させてしまうシーンが秀逸。 [泉]			
し・ミゼラブル	Les Miserables	ヒュー・ジャックマン	トム・フーパー	2012
	大ヒット・ミュージカルの映画化だが、舞台にはない奥行きと表現力は、映画ならではの迫力。可愛いだけのコゼットより、片思いのまま死んでいくエポニーヌに同情。 [泉]			

□ローマの休日	Roman Holiday	オードリ・ヘプバーン	ウィリアム・ワイラー	1953
	アメリカ人特派員と王女のせつない恋物語。あなたもアイスクリームを持ってローマの街を歩いてみたくなるはず。英語の台詞が解りやすい。オードリ・ヘプバーンの美しさに陶醉。 [泉]			
□ミオとジュリエット	Romeo & Juliet	オリビア・ハッセー	フランコ・ゼフィレツリ	1968
	キャストが原作の設定どおりの若い年齢なので、よけいに悲劇が切ない。この作品が一番原作に忠実だと言われる。オリビア・ハッセーの初々しさは必見。挿入曲も心に残る。 [泉]			